

**製品名: UBF1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87329**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:89 kDa; Observed MW:89 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	UBF1
別名	UBF; UBF1; UBF2; UBF-1; CONDBA; NOR-90
遺伝子 ID	7343
SwissProt ID	P17480
免疫原	ヒト UBF1 の合成ペプチド

**背景**

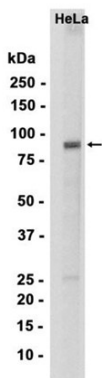
この遺伝子は、HMG ボックス DNA 結合タンパク質ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質は、リ

ポソーム RNA 転写において、転写開始前複合体の主要構成要素として重要な役割を果たし、RNA ポリメラーゼ I の rDNA プロモーター領域へのリクルートメントを媒介します。コードされているタンパク質は、クロマチンリモデリングと pre-rRNA プロセッシングにおいても重要な役割を果たす可能性があり、その活性はリン酸化とアセチル化の両方によって制御されます。この遺伝子には、複数のアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが観察されています。この遺伝子の擬遺伝子は、3 番染色体、11 番染色体、X 番染色体の短腕、および 11 番染色体の長腕に位置しています。[RefSeq 提供、2011 年 8 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



UBF1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。